

～旅立ちの日～

恵田小学校の卒業式の朝は特別です。6年生が新しい制服を着て、在校生と最後の登校をします。その姿は、昨日までの6年生とは違っていています。とても眩しくて「いよいよ今日恵田小を卒業していく。」という決意さえ感じられます。「おはようございます。6年間ありがとうございました。」入学してからずっと安全を見守ってきて下さった地域の方々やお世話になった方々に、心からの感謝を伝える卒業生の姿がありました。令和4年3月18日、9名の卒業生が、ふるさと恵田小学校を立派に旅立っていきました。

思い返せば私が卒業生と同じ時を過ごせたのは二年間。それはまさに新型コロナウイルス感染症対策の中での日々でした。4年生3学期に突然の学校休校になり、ずっと頼みにしていた5年生での山の学習が延期になったり、運動会が中止になったりの本当に苦しい日々だったはずですが。しかし、彼らの周りはおだやかで、いつも優しい風が吹いているようでした。日々友達の良さや個性を認め合い、共に成長していくことのできる9人でした。最高学年となってからは、恵田っ子全員が「新型コロナウイルスから自分を守る恵田っ子になって」という願いを込め活動してくれました。手作りの贈り物は好評でした。また、もっと優しくもっと仲良しの恵田小学校になれるよう活動してくれた「ナイスワードツリー活動」学校中に優しさで溢れた素敵なナイスワードツリーが完成しました。

今、9人の卒業生に心から「感謝」の想いで一杯です。学校のリーダーとして、下級生のお手本として立派に成長した彼らは自慢の卒業生です。

旅立ちの日、彼らの未来に、

無限の挑戦と温かな幸せがあふれること、ふるさと恵田から祈っています。

彼らをこれまで深い愛情で育ててきた保護者の皆様、6年間寄り添い支え続けてきて下さった地域の皆様、本当にありがとうございました。

飛び立とう

未来 信じて

はずむ 若い力 信じて

この広い大空に



彩・輝の瞬間です